



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社角川グループホールディングス  
 コード番号 9477 URL <http://www.kadokawa-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 辰男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役統括マネジャー (氏名) 高山 康明

TEL 03-3238-8561

四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	40,022	13.8	2,384	△18.2	2,715	△12.8	1,198	△52.4
24年3月期第1四半期	35,171	9.8	2,916	258.0	3,112	191.0	2,518	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,506百万円 (△40.4%) 24年3月期第1四半期 2,527百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	46.29	40.88
24年3月期第1四半期	99.55	86.86

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第1四半期	127,814		77,666		60.0
24年3月期	128,751		77,050		59.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 76,743百万円 24年3月期 76,231百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	155,000	5.2	8,000	41.4	8,300	40.6	4,700	30.4	181.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	27,260,800 株	24年3月期	27,260,800 株
25年3月期1Q	1,377,406 株	24年3月期	1,377,472 株
25年3月期1Q	25,883,342 株	24年3月期1Q	25,297,980 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益、輸出、生産、設備投資、個人消費に持ち直しの動きが見られる一方、長引く円高、電力の安定供給への懸念などに加え、欧州債務危機による景気下振れリスクが存在しており、先行きに対する不透明感は払拭できない状況にあります。

こうした環境下、当社グループは出版事業を軸にしながら、その事業領域に留まらずコンテンツを多メディアへ有機的に展開することで、前例のない総合メディア企業への変貌を遂げる過程にあります。特に今後、飛躍的な成長が期待される電子書籍市場に対しては業界に先駆けて積極的な展開を進め、独自の配信プラットフォーム「BOOK☆WALKER」を中心にデジタルコンテンツの充実と拡販を進め、外部プラットフォームとの連携にも意欲的に取り組んでおります。

書籍関連では、一般文庫が引き続き好調を持続しております。また、メディアミックス展開を積極的に行っているライトノベルやコミックスも堅調に推移しております。特にコミックスにおいては更なる成長のため、ラインナップの拡充も図っております。

雑誌・広告関連では、依然として市場環境の悪化は続いておりますが、返品率の改善や固定費の削減による収益力の回復を図るとともに、増刊等による新たな市場開拓に挑戦しております。

映像関連では、公開映画「貞子3D」の大ヒットやアニメ作品のパッケージ販売等が売上増に寄与いたしました。引き続き保有するIPの活用を進め、出版と映像のシナジーの最大化を図ってまいります。

ネット・デジタル関連では、好調な書籍事業で創出したコンテンツの展開を加速させております。特に「BOOK☆WALKER」において積極的なコンテンツ投入と新規ジャンルの販売を行い、ユーザー数と販売数を伸ばしております。また、オリジナルIPの創出を目指して開発を進めていたゲームソフトを全世界に向けて発売いたしました。

海外関連では、台湾、香港の現地法人による事業が順調に推移しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高400億22百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益23億84百万円（前年同期比18.2%減）、経常利益27億15百万円（前年同期比12.8%減）、四半期純利益11億98百万円（前年同期比52.4%減）となりました。

なお、セグメント情報との関連は、単一セグメントであるため記載を省略しております。

各ジャンルにおける売上貢献作品は次のとおりであります。

(単行本)

「上昇思考」長友佑都、「ナミヤ雑貨店の奇蹟」東野圭吾(角川書店)

「ファイアーエムブレム 覚醒 パーフェクトガイドブック」(エンターブレイン)

「20歳若く見えるために私が実践している100の習慣」南雲吉則(中経出版)

(文庫)

「天地明察(上)(下)」沖方丁、「おそろし 三島屋変調百物語事始」宮部みゆき(角川書店)

「ビブリア古書堂の事件手帖3」三上延(アスキー・メディアワークス)

(ライトノベル)

「俺の妹がこんなに可愛いわけがない10」伏見つかさ、「デュラララ!!×11」成田良悟(アスキー・メディアワークス)

「僕は友達が少ない8」平坂読(メディアファクトリー)

(コミックス)

「リリカルなのはVivid 7」藤真拓哉、「純情ロマンチカ 15」中村春菊(角川書店)

「テルマエ・ロマエ」ヤマザキマリ、「乙嫁語り4」森薫(エンターブレイン)

(劇場映画)

「貞子3D」「図書館戦争 革命のつばさ」(角川書店)

(DVD、Blu-ray)

「タンタンの冒険」「Another」(角川書店)

「アクエリオンEVOL」「ハイスクールD×D」(メディアファクトリー)

(ゲーム)

PSP「ストライクウィッチーズ-白銀の翼-」(角川書店)

PS3、Xbox360「LOLLIPOP CHAINSAW」(角川ゲームス)

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、前期末に比べて9億36百万円減少し、1,278億14百万円となりました。上場株式の評価減により投資有価証券が、一時差異の減少等により繰延税金資産がそれぞれ減少しました。

負債は、前期末に比べて15億52百万円減少し、501億48百万円となりました。支払手形及び買掛金が減少したことに加えて、賞与の支給により賞与引当金が減少しました。

純資産は、前期末に比べて6億16百万円増加し、776億66百万円となりました。四半期純利益の計上により利益剰余金が、円安により為替換算調整勘定がそれぞれ増加しました。

自己資本比率は、期首に比べて0.8ポイント上がり、60.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く経営環境は、きわめて流動的に変移しておりますが、その中においても当社グループは常に更なる成長を志向し、新規事業への挑戦を続け、市場や顧客のニーズに応えるコンテンツを創出してまいります。

第2四半期以降におきましては、書籍販売の拡大、出版と映像のシナジーを発揮した大型劇場映画の公開、電子書籍配信プラットフォーム「BOOK☆WALKER」の強化等により業績を伸張してまいります。

通期の連結業績予想につきましては、平成24年4月26日に公表した業績予想からの修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,245	13,403
受取手形及び売掛金	44,315	43,130
有価証券	601	300
たな卸資産	14,061	14,005
繰延税金資産	4,544	4,085
その他	3,578	3,658
貸倒引当金	△110	△87
流動資産合計	79,235	78,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,234	8,307
工具、器具及び備品（純額）	1,749	1,798
土地	10,497	10,497
その他（純額）	720	653
有形固定資産合計	21,202	21,257
無形固定資産		
のれん	892	829
その他	2,250	2,303
無形固定資産合計	3,142	3,133
投資その他の資産		
投資有価証券	13,880	13,755
繰延税金資産	1,946	1,741
その他	9,608	9,727
貸倒引当金	△264	△298
投資その他の資産合計	25,170	24,927
固定資産合計	49,515	49,317
資産合計	128,751	127,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,780	18,939
短期借入金	121	215
未払法人税等	681	440
賞与引当金	1,366	744
返品調整引当金	3,905	3,964
その他	10,273	10,623
流動負債合計	36,129	34,927
固定負債		
新株予約権付社債	11,000	11,000
長期借入金	175	231
繰延税金負債	349	103
退職給付引当金	2,616	2,626
その他	1,429	1,259
固定負債合計	15,570	15,220
負債合計	51,700	50,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,330	26,330
資本剰余金	27,375	27,375
利益剰余金	30,695	30,945
自己株式	△3,932	△3,932
株主資本合計	80,468	80,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△885	△1,105
土地再評価差額金	△328	△328
為替換算調整勘定	△3,023	△2,541
その他の包括利益累計額合計	△4,236	△3,975
少数株主持分	819	923
純資産合計	77,050	77,666
負債純資産合計	128,751	127,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	35,171	40,022
売上原価	24,788	29,050
売上総利益	10,383	10,971
返品調整引当金戻入額	3,526	3,908
返品調整引当金繰入額	3,635	3,964
差引売上総利益	10,274	10,916
販売費及び一般管理費	7,357	8,531
営業利益	2,916	2,384
営業外収益		
受取利息	14	21
受取配当金	95	100
負ののれん償却額	20	20
持分法による投資利益	1	42
受取保険金	13	112
古紙売却益	45	49
その他	64	19
営業外収益合計	255	365
営業外費用		
支払利息	38	32
複合金融商品評価損	12	—
その他	7	1
営業外費用合計	58	34
経常利益	3,112	2,715
特別利益		
持分変動利益	—	115
その他	—	0
特別利益合計	—	116
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	122	5
投資有価証券評価損	0	748
出資金評価損	8	—
会員権評価損	1	9
特別退職金	3	14
その他	—	7
特別損失合計	136	785
税金等調整前四半期純利益	2,975	2,046
法人税等	421	836
少数株主損益調整前四半期純利益	2,554	1,209
少数株主利益	35	11
四半期純利益	2,518	1,198



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,554	1,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90	△220
為替換算調整勘定	△132	483
持分法適用会社に対する持分相当額	14	34
その他の包括利益合計	△26	297
四半期包括利益	2,527	1,506
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,480	1,459
少数株主に係る四半期包括利益	46	47

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。